

JA 営農情報

№362 令和7年 11月号

稲刈後の作業

今年も昨年同様、夏場の高温の影響により稲刈りが早まったところが多かったように見受けられました。天候が不安定な日もあり苦労されたことと存じますが、稲刈後の作業は、次年度の作付にも深く関わってきますので、できるだけ年内に済ませましょう。

■稲わらのすき込み

刈取りを終えたあとの稲わらは、気温が低くなるにつれて分解されるまでの時間が長くなってしまうため、秋の比較的気温が高いうちにすき込むようにしましょう。

また、すき込む前に石灰窒素を散布することで、稲わらの腐熟を早めることができるためおすすめです。



○石灰窒素の標準施肥量

10aあたり10～15kg

※散布する際は必ずマスクを着用し、皮膚に付かない服装で作業してください。

■農機具の清掃・点検

農機具の清掃や点検はお済みですか？お使いの農機具を長く使用するため、また、次の作業をスムーズに行うためにも、使用後は農機具についた泥や汚れはしっかり落とし、下記の項目を参考に点検をしておきましょう。

○ベルト類の張り具合を確認し、傷みや劣化などがある場合は今のうちに交換しておきましょう。

○オイルの量や汚れを確認し、必要に応じて補充または交換しましょう。

○冷却水は適正量入っているか、ラジエーター周辺で液漏れしていないか確認しましょう。



また、コンバインや乾燥機、粃摺り機などは、内部に粃や玄米が残ったままだと、ネズミや虫が侵入する恐れがあるため、必ず清掃してください。

特定米穀(くず米・古米)買取のご案内

今年も例年どおり特定米穀の買取を実施します。

申込期日は11月12日(水)となっておりますので、ご注意ください。

- くず米(7年産)・・・ 量目：25kg/袋
(端数は1kg単位で受付いたします。)
- 古 米(6年産)・・・ 正味重量30kg(皆掛重量30.3kg)



詳しくは、『特定米穀の買取契約について』をご確認ください。

☆みしま館 出荷会員募集のご案内☆

当JAが運営する農産物直売所『みしま館』の出荷会員を募集しています。
直売所への持込が困難な方については、営農経済センターへ持込いただくか
ご自宅へ集荷にお伺いすることも可能です。

少量でも構いませんので自分で育てた農産物を出荷してみませんか？

詳細についてはみしま館までお問い合わせください。 *TEL: 645-7100

《各種相談日のお知らせ》

	法 律 相 談 隔月第2木曜日	税 務 相 談 隔月第4金曜日	ローン・資産・介護相談
11月	13日	——	下記店舗にて随時受付しておりますので、 お気軽にお問い合わせください。
12月	——	※19日	
1月	8日	——	
【実施場所】JA茨木市 本店3階 小会議室 【受付時間】午後1時～午後4時 ※定員は3名ですので、事前にご連絡ください。 ※12月の税務相談は第3金曜日に実施します。 総務課 広報ふれあい係 TEL: 627-7768			●ローン・資産相談 JA茨木市 各支店 ●介護相談 介護支援センター (TEL: 627-7767)



ご利用ください

【テレホンサービス】青果物の市況をお知らせします。 TEL: 641-9150

【営農110番】栽培方法等ご相談ください。 TEL: 641-9050